

令和8年度 八尾支援学校キャリア教育全体計画

教育目標		
1. 豊かな感性を磨き、生きる力を育てる。 2. 人権を尊重し、ともに生きる人間としての理解を深める。 3. 個人の伸長を図るとともに、小学部・中学部・高等部の一貫した指導をめざす。		
めざす児童生徒像		
1. 自分の良さに気づき、他者の良さを認められる人。 2. 他者と協力し、自分の役割を果たす人。 3. なりたい自分を追求し、粘り強く努力する人。		

学部別目標		
小学部	中学部	高等部
基本的な生活習慣の確立をめざす中で、集団生活に必要な知識や態度を育てる。	多様な経験を通して、身につけた知識の定着を図り、働くことや生活の場面で実践的に活かそうとする方法や態度を育てる。	より実践的・体験的な活動を通して、社会生活や職業生活に必要な知識や技能及び態度を育てる。

		小学部	→	中学部	→	高等部▶	卒業後
基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力	コミュニケーション能力						
		<ul style="list-style-type: none"> 挨拶や呼びかけに应答する。 自分から挨拶をする。 気持ちや困ったことを親しい人に伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 気持ちや困ったことを周囲に伝える。 他者に自分から働きかける。 場に応じた言葉遣いや態度を意識する。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを適切に意見することができる。 場に応じた言葉遣いやふるまいができる。 				
		自他の理解・公共心						
	<ul style="list-style-type: none"> 自分と他者の違いを意識する。 相手の意見を受け入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手のことを考えて行動する。 相手の立場で物事を考える。 相手にわかりやすく伝える工夫をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 私事と公共の違いを理解する。 公共の場でのマナーを理解する。 公共施設や公共物の使用方法がわかる。 					
	役割の理解・リーダーシップ							
	<ul style="list-style-type: none"> 手伝いや役割に取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の役割を理解する。 役割を継続的に実行することができる。 他者と協力して物事に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 他人の役割、役割分担についてわかる。 自分の役割以外のことも把握する。 					
	自己理解・自己管理能力	自身の理解						
		<ul style="list-style-type: none"> 呼名に応じることができる。 表情や身振りで気持ちを表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 好きなこと、嫌いなことを表現する。 得意なこと、不得意なことがわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> 言葉や文章で気持ちを表現する。 不得意なことでも取り組もうとする。 				
		自分らしい生き方・ストレスコントロール						
	<ul style="list-style-type: none"> 興味のあることや好きなことがわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> 苦手なことや嫌いなことがわかる。 ストレスの回避や軽減の方法がわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ストレスの原因を理解し、適切に対処できる。 余暇の使い方を決めることができる。 					
	基礎体力・基礎学力							
	<ul style="list-style-type: none"> 生活リズムが確立している。 日常生活を送る上で十分な体力がある。 お金を扱うことへの関心をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活基本動作が概ね自立している。 自身の体調の良し悪しがわかる。 買い物の方法がわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活に必要な学力がある。 日常生活に必要な生活能力がある。 他者と意思疎通を図る手段がある。 					
課題対応能力	計画実行							
	<ul style="list-style-type: none"> 声かけて場面の切り替えができる。 タイマーなどで時間を意識できる。 写真などの手順書で作業ができる。 マニュアルを元に準備や片付けができる。 継続的に作業を実行できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 周囲を見て行動の切り替えができる。 時計を確認して時間を守ることができる。 文字の手順書で作業ができる。 準備や片付けが自分からできる。 決められた時間最後まで作業を実行できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 決まりを守ることができる。 活動開始、終了時間を意識して作業ができる。 言葉での指示で作業ができる。 臨機応変に指示された作業ができる。 目標に向けて計画を立てることができる。 					
	課題発見力・課題解決力							
<ul style="list-style-type: none"> 他者のアドバイスを受け入れることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の課題を知ることができる。 自分から相談、質問することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に物事に取り組むことができる。 自分の課題を克服しようとすることができる。 						
キャリアプランニング能力	将来設計							
	<ul style="list-style-type: none"> 目標を意識して取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の将来について興味をもつことができる。 やりたいことや知りたいことを見つける。 	<ul style="list-style-type: none"> 将来の仕事のイメージをすることができる。 職業に対する意欲をもつことができる。 					
	情報収集・探索							
	<ul style="list-style-type: none"> 絵本や映像を注視することができる。 絵カードなどで一日の予定を知る。 身近な標識やマークで用途が理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> タブレット端末などの操作ができる。 わからないことを調べることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> メディアを活用して情報収集ができる。 収集した情報を整理することができる。 整理した情報を発信することができる。 					
	職業理解							
<ul style="list-style-type: none"> 身近で働く人に興味を持つ。 社会にどのような職業があるのかを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 働くことでお金を稼ぐことを知る。 様々な職業や生き方に興味をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> 働く上で必要なルール・マナーがわかる。 働くことの意義を理解することができる。 						
選択								
<ul style="list-style-type: none"> いやなことを断ることができる。 やりたいことを選ぶことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> やりたいことを選び、取り組むことができる。 将来の自分に必要な能力を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の良さを活かした進路選択ができる。 						

キャリア教育推進体制		
関係機関	外部との連携	ツール
八尾市地域福祉部障がい福祉課 相談支援センター ハローワーク布施 八尾市・東大阪市就業・生活支援センター	産業現場における実習・夏季施設・事業所実習 地域の施設事業所との連携 校内作業実習に係る職業訓練物品の提供	個別の指導計画 個別の教育支援計画 キャリア教育発達段階表を基にした評価基準